

生活創造空間

平成 28 年度 生活創造空間にし研修

にし

NISHI

～アンラシネを目指します～

第 29 号 2016 年 8 月 20 日発行



屋上 ～第 2 の檸檬～

の事例をお話していただくなど、自分の支援にも振り返らせられるとても有意義な研修でした。（かたい漢字が多く難しく感じますが、とてもわかりやすかったです。）参加者の多くが福祉施設職員だったのですが、それぞれが自分の支援に立ち止まり、疑問を持ち、考えることが出来た学びの多い研修でした。

第二回目は、特定非営利活動法人 ADDS さんによる自閉症疑似体験のワークショップでした。ペットボトルの逆さめがねや集音器、重ねた軍手を使うことで、注意の限定や視野の狭さ、切り替えの困難さ、聴覚過敏、手先の不器用さや困難さを肌で感じ、周囲とのコミュニケーションで生じる多様な困難さを体験しました。



逆さめがね
見える範囲が
とても狭く、
視野が一点に
集中します。
全くの別世界。

障がい当事者の思い、言葉を聞こう1・2

～ 地域で育ちあう、暮らしあう、生きあう～

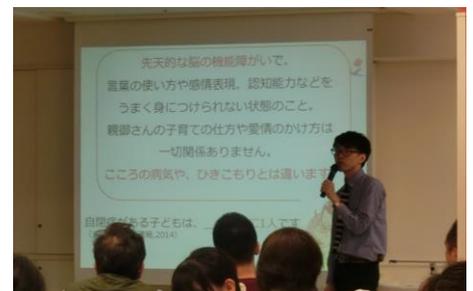
就労サポートセンター エヌ・クラブ 市井 美沙

今年度も早 3 か月が経ちました。たくさんの方にご参加いただいている生活創造空間にし研修も開始から 6 年・・・地域の方や他の事業所職員にも少しずつ学びの機会が根付いてきているのを感じます。

今年度のテーマは、地域の方々が考える「地域での暮らし」と障がい当事者・福祉施設職員が考える「地域での暮らし」について、お互いが歩み寄ってお互いを知りあえるような研修会を企画しています。

早速、第一回、二回と実施されましたので、ご紹介します。

第一回目は、『障害者差別解消法』について、川島志保弁護士にお話いただきました。障害者権利条約から障害者差別解消法ができるまでの経過や、差別的取扱い・合理的配慮について多く





逆さめがねをつけての移動はなかなか思うようにいきません！集音器もつけているので情報収集も想像以上に難しい！



研修参加者からは、疑似体験を行ったことで、違和感や不快、不安や焦り、怒りを感じたことなどが率直な感想として挙げられ、普段接している利用者さんの気持ちに少しでも近づき、それぞれの支援への理解が深められたとの声が多くありました。いつもと違うワークショップ型の研修で盛り上がりました。また、座学の中で簡単な自閉症スペクトラムのチェックリストを行い、10項目中自分に当てはまる項目がいくつあるかをチェックすることで、自分の中にもある自閉傾向を感じることで、また理解を一步深められたように思います。



2016年7月26日に起きた「津久井やまゆり園」での事件について…

亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、ご家族の皆様には心よりお悔やみをもうしあげます。また、けがをされた方々が一日でも早く回復されることを願っております。

そして、今も園内で生活されている方々、職員の方々のお気持ちを考えると心が痛みます。

生活創造空間にしも障がいのある方々が活動する場所です。そして地域の方々と共に活動する場所でもあります。今、各団体や障がい当事者の方々から様々な形でメッセージが出されています。

障がいのある人もない人も、ひとりひとりが大切な存在です。誰しも人間として生きて、喜びも苦しみも同じように感じています。皆さんはどう感じられたでしょうか…。

次回のにし研修は障がい当事者のみなさんの「生の声」をお届けします。

今回は、**9月24日(土)の13時半から**15時を予定しています。昨年人気のあった『とびたつ会』さんがいつもの講義の形ではなく、歌にのせて、それぞれの思いを聞かせてくださいます。どの歌もいい曲ばかりで、涙する研修参加者もいるほどでしたので、たくさんの方々の参加をお待ちしております。

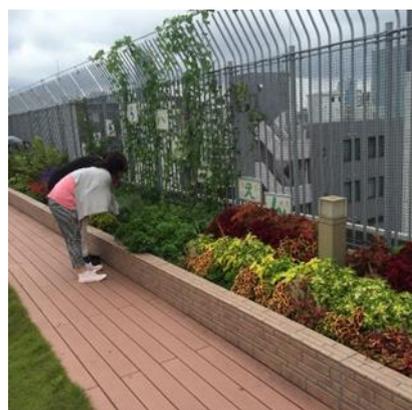
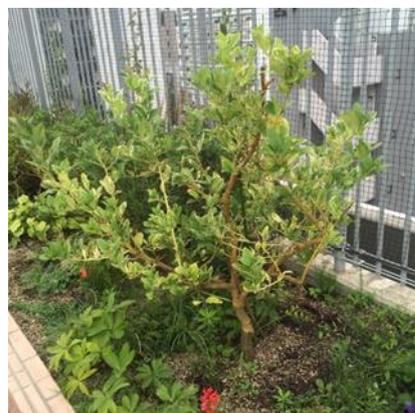
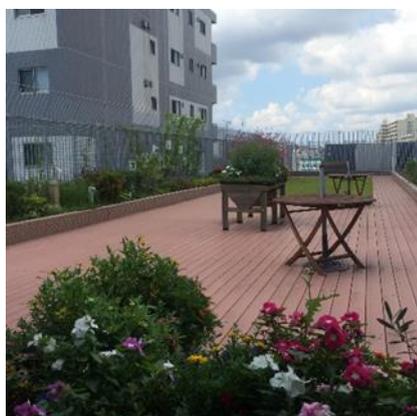
屋上は2度生まれ変わる！？

(屋上広場『檸檬～れもん～』ギャラリー)

生活創造空間にしは2009年6月に開所しました。その時、屋上は両サイドに花壇があるだけの殺風景なさびしい屋上でした。そして2013年に屋上広場「檸檬～れもん～」として生まれ変わり、ウッドデッキ、人工芝など、装いも新たに皆様に愛される場所としてスタートしました。地域の施設にも貸し出して菜園としても動き出しました。

時は経って2016年。開所から7年が過ぎ、リニューアルからも3年。屋上広場がさらに進化（手入れが行き届いていなかっただけ??）しました。その様子、皆様にもお届けします！！

(深野さん、本当にありがとうございました!!!)



2013年10月1度目の生まれ変わり！？
当時の屋上広場「檸檬」
はこんな感じでした。



ステーション邂逅Vol.18開催!

2016年7月22日(金)18:00~20:00

ステーション邂逅コンサート3回目の登場、
橙とVocalのMakikoさんをお招きしての
JAZZ LIVEを開催しました!
ランチタイムコンサートではおなじみの橙ですが、
夜行われている邂逅コンサートでは毎回Vocalを
交えてのコンサートとなっております。
それもなんと今回が3回目!!!

夏の暑い夜に3人のしっとりとしながらも力強い
演奏・歌声を聴かせていただき、今年の夏も何とか
乗り切れそうな、そんな力をいただいた素晴らしい
LIVEでした。

これからもランチタイムコンサート(もうすぐ100回!!)、
そしてステーション邂逅コンサートと末長く、
よろしくお願いいたします。

ずっと仲よし橙さん



アンコールに
お友達登場



橙&Makiko♪

腹黒日記~黒々なるままに~

☆今年から8/11は山の日☆

この夏、日本一の山、富士山に登頂した。私の妻が数年前より山登りに目覚め、年数回、家族で山登りをしている。ここ最近では3000mを超える山にも挑戦しており、明らかにエスカレートしている。富士山に登って感じたことは、もっと周囲の人たちが驚いたり、誉めたりしてくれるんじゃないかと勝手に期待していたが、案外、反応がないということだ。よく、富士山に幼稚園児が登頂している姿をテレビで観たり、きちんとした装備の下、ゆっくり時間をかければ誰でも登れる山と言われることがその理由か。でも悔ることなかれ、3000mを超えれば、空気も立派に薄くなるし、7合目以降はごつごつした急勾配の溶岩帯を四つん這いになって登らなくてはならない。途中で引き返したくても同じ道に戻ることも躊躇う道だ。これだけしんどいから頂上にはさぞかしレアなポケモンがいるはずと子どもたちを鼓舞して頑張ったが、大したポケモンはいなかった。来年の夏は海にいきたい。本当は山より海の方が好きだ。(腹ぐるーる)

生活創造空間にし URL : <http://www.souzoukuukannishi.org>

【発行・印刷】生活 創造 空間 にし広報委員会 〒220-0055 横浜市西区浜松町 14-40

☎ 045-250-6506 (ガッツ・ビーと西) ☎ 045-250-6470 (エヌ・クラブ)